

## 学校法人香川栄養学園カスタマー・ハラスメントに対する基本方針

### 1. はじめに

学校法人香川栄養学園（以下「本学園」といいます。）は、学生・保護者・卒業生・地域社会・取引先その他本学園に関わる皆様からのご意見やご要望に対し、真摯かつ誠実に対応します。一方で、暴言や威圧的な言動、不当な要求等により教職員の人格や尊厳が侵害され、教育・研究活動や学生支援、業務運営に支障を及ぼす行為に対しては、教職員を守るため組織として毅然と対応します。

### 2. カスタマー・ハラスメントの定義

本学園に対する意見、要望、苦情等のうち、要求内容に妥当性を欠くもの、又は要求内容に一定の妥当性が認められる場合であっても、その実現のための手段や態様が社会通念上相当な範囲を超え、教職員の就業環境や教育研究環境等を害するものをカスタマー・ハラスメントといいます。

### 3. カスタマー・ハラスメントに該当する行為の例

以下は例示であり、これらに限られるものではありません。

- 暴行、傷害、脅迫、威嚇、恫喝その他の身体的・精神的攻撃
- 暴言、侮辱、人格否定、差別的言動、誹謗中傷
- 不合理な説明要求、不当な謝罪要求、金銭補償要求、土下座の要求
- 長時間の電話や居座り、執拗な面談要求や繰り返しの問い合わせ
- 無断録音・無断撮影、個人情報取得・公開
- SNS等を利用して、教職員等への誹謗中傷や虚偽又は誤解を招く情報の発信・拡散を行う行為
- セクシュアル・ハラスメント、SOGI・ハラスメント、つきまとい行為
- その他、教職員の人格や尊厳を傷つける行為

### 4. 本学園の対応

本学園は、正当なご意見やご要望については真摯に受け止め、教育・研究活動及び学生支援の改善に活かします。

一方で、カスタマー・ハラスメントに該当すると判断した場合には、面談や電話対応の中止、対応窓口の一本化、文書等による対応への切替え、施設への立入り制限等の措置を講じることがあります。

また、暴力行為、脅迫行為、業務妨害、ストーカー行為、名誉毀損その他悪質な行為については、警察、弁護士等の外部専門家と連携し、法的措置を含め厳正に対応します。